

## 「代表者決意表明」

社会福祉法人いわき福音協会 野の花ホーム 生活支援員

鈴木 綾水 (令和2年4月1日入職)

私は高校生の時、福祉科を専攻していました。その時に生活介護事業所にてボランティア活動をさせて頂き、障がいのある方々と関わりを持ちました。ボランティア活動中は初めて経験することばかりで大変ではありましたが、同時に利用者様と関わることに楽しさややりがいを感じ、福祉の仕事に興味を持つようになりました。

大学に進学してからは授業を通して更に福祉への教養を深め、施設実習を行いました。兼ねてより障がいのある方の支援をしたいと思っていたので、福祉の仕事に就けると決まった時はとても嬉しかったです。

私たち生活支援員は、利用者様の身の回りのお世話をしたり、楽しく生活できるように催し物や日中活動を企画するなど、利用者様がより良い生活を送れるよう日々支援をしています。利用者様の障がいの程度によって必要な支援や対応は様々で、支援員が全て介助してしまうのは簡単なことですが、利用者様の身体機能を維持し健康的に過ごして頂くために一人ひとりに合わせた支援を行うことがとても重要です。そういった仕事は大変ではありますが、利用者様から感謝の言葉を頂けた時が、私にとって一番やりがいを感じる瞬間です。今後も利用者様の生活が潤うよう支援していきたいと思えます。